

事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境政策課	■担当係	ごみ減量係
■評価事業名称	ごみ減量化・リサイクル推進事業		
■事業開始年度			
■評価事業コード	030200 - 303	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり	
	■基本施策	02 資源循環型社会の形成	
	■施策	02 ごみの発生抑制	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務		
■法令等の名称	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
■関連計画の名称	北上市環境基本計画、北上市ごみ処理基本計画		
■事業の目的と概要	ごみの減量化及びリサイクルの推進。出前講座等の市民からの要請に応じ、ごみ減量化・リサイクル意識啓発活動を実施。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	ごみ減量化・リサイクル推進事業	市民	地域へのごみの分け方・出し方講座、市衛連広報、市の広報及びホームページ、ごみアプリ等を活用し、ごみの分け方・出し方の周知・指導を強化	地域へのごみの分け方・出し方講座、多文化共生事業でごみの分け方出し方説明、市衛連広報、市の広報及びホームページ、ごみアプリ等を活用し、ごみの分け方・出し方の周知・指導を実施

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	1,544	2,031	1,554	1,653	
人件費	8,410	1,068	1,153	2,211	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	9,954	3,099	2,707	3,864	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	家庭系ごみ量	16,363t	16,305t	16,266t	16,397t	家庭から排出されるごみ量
02	出前講座回数	4回	8回	4回	4回	ごみの分け方・出し方についての説明
03	リサイクル率	0.189	0.183	0.181	0.173	再資源化の率

事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

家庭系ごみ量は、前年度と比較し、資源ごみが減少しているものの、可燃ごみ不燃ごみともに増加した。片付けごみが多い傾向にあるほか、非住民登録者のごみが増えていることが考えられる。

問題点・課題等

家庭系、事業系ともにごみ量が増加している。食品ロス削減や事業系ごみの分け方・出し方指導などにより、ごみの減量化・リサイクル推進が必要である。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

30・10運動の拡大による食品ロスの削減や事業系ごみの出し方を周知し、ごみ減量とリサイクルにつなげる。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了